

平成30年7月17日
土木部都市局下水道課
直通：029-301-4684

県内の下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度
及び放射線量率の測定結果について

平成30年4月から平成30年6月にかけて下記のとおり測定を行いましたところ、この期間中に発生している脱水汚泥等の放射能濃度及び下水処理場の放射線量率は前回と同程度の数値であり、大きな変動はありませんでした。

なお、このことから現在発生している脱水汚泥等については、全ての処理場で処分できております。

記

	県下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度	県下水処理場における放射線量率	公共下水道における脱水汚泥の放射能濃度
対象処理場	県下水処理場8処理場	県下水処理場8処理場	7市町1団体10処理場
測定日	平成30年4月4日(水)から6月12日(火)	平成30年4月11日(水)から6月14日(木)	平成30年6月12日(火)から6月14日(木)
測定機関	茨城県流域下水道事務所	各処理場	茨城県流域下水道事務所
測定機器	ガンマ線スペクトロメータ NaI(Tl)検出器	NaIシンチレーションサーベイメータ(アロカ社製)	ガンマ線スペクトロメータ NaI(Tl)検出器
測定高さ		地上1m	
結果	別添表1のとおり	別添表2のとおり	別添表3のとおり

表1 県下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度

(単位：Bq/kg)

処理場名	試料名	今回公表値			前回公表値
		104 回目 (6/6, 12)	103 回目 (5/8, 9, 15)	102 回目 (4/3, 4, 10)	99～101 回目
		放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム
深芝処理場	脱水汚泥			不検出	不検出
	焼却灰	37	不検出	不検出	不検出
那珂久慈浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
	焼却灰	200	120	150	170～260
霞ヶ浦浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
	焼却灰	83	160	150	100～260
利根浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
	焼却灰	100	84	100	100～210
潮来浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
きぬアクアステーション	脱水汚泥	不検出			不検出
さしまアクアステーション	脱水汚泥	不検出			不検出
小貝川東部浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出

・放射性ヨウ素(I-131)については半減期が短いこと(約 8 日), 県内のモニタリングポストにおいて大きな変動が見られないことから未測定
 ・放射性セシウム : Cs-134, Cs-137 の合計
 ・括弧内は試料採取日
 ・脱水汚泥は, 過去 3 ヶ月以上不検出の場合は 3 ヶ月に 1 回測定※
 ※ 平成 30 年 4 月から測定頻度を見直し(平成 30 年 3 月以前の測定頻度: 月 1 回。深芝処理場の脱水汚泥は直接処分しないため, 過去 3 ヶ月以上不検出の場合は 3 ヶ月に 1 回の測定)

表2 県下水処理場における放射線量率

(単位：μSv/h)

処理場名	測定日 注1)	バック グラウンド注2)	敷地 境界 (風下)	事務室 (室内)	脱水機 管理室 (室内)	焼却炉 管理室 (室内)	焼却炉 注3)	市町村 線量注4)
深芝処理場	前回注5)	0.05	0.06	0.05	0.07	0.07	0.07	0.043
	6/4	0.07	0.05	0.05	0.06	0.07	0.06	0.043
那珂久慈浄化センター	前回注5)	0.10	0.11	0.10	0.10	0.09	0.09	0.063
	4/11	0.10	0.14	0.11	0.10	0.10	0.10	0.066
	5/8	0.10	0.14	0.09	0.11	0.09	0.09	0.062
	6/13	0.10	0.10	0.11	0.10	0.10	0.09	0.060
霞ヶ浦浄化センター	前回注5)	0.09	0.10	0.08	0.08	0.09	0.07	0.057
	4/12	0.10	0.10	0.09	0.08	0.09	0.07	0.055
	5/11	0.09	0.10	0.09	0.08	0.09	0.07	0.055
	6/7	0.09	0.10	0.09	0.08	0.09	0.07	0.055
利根浄化センター	前回注5)	0.13	0.10	0.09	0.07	0.07	0.05	0.051
	6/14	0.14	0.10	0.09	0.07	0.07	0.05	0.052
潮来浄化センター	前回注5)	0.09	0.07	0.09	0.05			0.039
	6/7	0.09	0.09	0.10	0.06			0.039
きぬアクアステーション	前回注5)	0.07	0.06	0.07	0.07			0.049
	6/4	0.07	0.06	0.08	0.08			0.050
さしまアクアステーション	前回注5)	0.06	0.06	0.05	0.08			0.041
	6/4	0.06	0.06	0.05	0.09			0.043
小貝東部浄化センター	前回注5)	0.06	0.06	0.06	0.11			0.059
	6/4	0.07	0.08	0.06	0.11			0.061

注1) 指定廃棄物を保管している那珂久慈浄化センター及び霞ヶ浦浄化センターは月1回、それ以外の処理場は、3ヶ月に1回測定*

※ 平成30年4月から測定頻度を見直し(平成30年3月以前の測定頻度:月1回)

注2) 汚泥処理施設から十分離れた地点

注3) 焼却施設から風下1mの地点

注4) 市町村線量は、各処理場所在市のモニタリングポストの測定データとした(測定日時:県測定日の9:00
原子力規制委員会ホームページ放射線モニタリング情報より)

注5) 前回公表値は、平成30年1月から3月の測定結果の平均値。

表3 公共下水道における脱水汚泥の放射能濃度

(単位：Bq/kg)

市町村名	処理場名	試料名	今回公表値	前回公表値
			93回目 (6/11, 12, 13, 14)	90～92回目
			放射性 セシウム	放射性 セシウム
水戸市	水戸市浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
	内原浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
日立市	池の川処理場	脱水汚泥	不検出	不検出
北茨城市	浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
笠間市	浄化センターともべ	脱水汚泥	不検出	不検出
	浄化センターいわま	脱水汚泥	不検出	不検出
ひたちなか市	下水浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出～36
茨城町	茨城町浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
城里町	かつら水処理センター	脱水汚泥	不検出	不検出
日立・高萩広域 下水道組合	伊師浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出

・放射性ヨウ素 (I-131) については半減期が短いこと (約 8 日), 県内のモニタリングポストにおいて大きな変動が見られないことから未測定

・放射性セシウム : Cs-134, Cs-137 の合計

・括弧内は試料採取日

・原則として 3 ヶ月に 1 回測定※

※ 平成 30 年 4 月から測定頻度を見直し (平成 30 年 3 月以前の測定頻度 : 過去 3 ヶ月以上不検出の場合は原則として 3 ヶ月に 1 回)